

特許協力条約

PCT

特許性に関する国際予備報告 (特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条)

〔PCT36条及びPCT規則70〕

REC'D 16 JUN 2005

WIPO

PCT

出願人又は代理人 の書類記号 S04P1362W000	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP2004/008410	国際出願日 (日.月.年) 09.06.2004	優先日 (日.月.年) 11.06.2003
国際特許分類 (IPC) Int.Cl. ⁷ G11B27/00, 20/10, 27/10		
出願人 (氏名又は名称) ソニー株式会社		

1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。	
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で <u>3</u> ページからなる。	
3. この報告には次の附属物件も添付されている。	
a. <input checked="" type="checkbox"/> 附属書類は全部で <u>17</u> ページである。	
<input checked="" type="checkbox"/> 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙 (PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)	
<input type="checkbox"/> 第I欄4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙	
b. <input type="checkbox"/> 電子媒体は全部で _____ (電子媒体の種類、数を示す)。 配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。 (実施細則第802号参照)	
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。	
<input checked="" type="checkbox"/> 第I欄 国際予備審査報告の基礎	
<input type="checkbox"/> 第II欄 優先権	
<input type="checkbox"/> 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成	
<input type="checkbox"/> 第IV欄 発明の単一性の欠如	
<input checked="" type="checkbox"/> 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明	
<input type="checkbox"/> 第VI欄 ある種の引用文献	
<input type="checkbox"/> 第VII欄 国際出願の不備	
<input type="checkbox"/> 第VIII欄 国際出願に対する意見	

国際予備審査の請求書を受理した日 28.10.2004	国際予備審査報告を作成した日 30.05.2005	
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 鶴谷 裕二	5Q 3243
	電話番号 03-3581-1101 内線 3591	

様式PCT/IPEA/409 (表紙) (2004年1月)

第I欄 報告の基礎

1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。

☐ この報告は、_____ 語による翻訳文を基礎とした。

それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。

☐ PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査

☐ PCT規則12.4にいう国際公開

☐ PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)

☐ 出願時の国際出願書類

☒ 明細書

第 1-2, 10-74 _____ ページ、出願時に提出されたもの

第 3-9 _____ ページ*、29.03.2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの

第 _____ ページ*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

☒ 請求の範囲

第 _____ 項、出願時に提出されたもの

第 _____ 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの

第 1-3, 6-8 _____ 項*、29.03.2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの

第 _____ 項*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

☒ 図面

第 1-22 _____ ページ/図、出願時に提出されたもの

第 _____ ページ/図*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

第 _____ ページ/図*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

☐ 配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3. ☒ 補正により、下記の書類が削除された。

☐ 明細書 第 _____ ページ

☒ 請求の範囲 第 4-5 _____ 項

☐ 図面 第 _____ ページ/図

☐ 配列表(具体的に記載すること) _____

☐ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) _____

4. ☐ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則 70.2(e))

☐ 明細書 第 _____ ページ

☐ 請求の範囲 第 _____ 項

☐ 図面 第 _____ ページ/図

☐ 配列表(具体的に記載すること) _____

☐ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) _____

* 4. に該当する場合、その用紙に“superseded”と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、
それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)	請求の範囲 1-3, 6-8	有
	請求の範囲	無
進歩性 (IS)	請求の範囲 1-3, 6-8	有
	請求の範囲	無
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 1-3, 6-8	有
	請求の範囲	無

2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7)

請求の範囲 1-3, 6-8に係る発明における、クリップを構成するデータの再生情報及びヘッダサイズ情報と、データを一意的に識別する識別子とにより記録媒体に記録されているデータをクリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成するとともに、データの再生情報及びヘッダサイズ情報と、識別子及びデータが記録されている位置を示す情報とにより記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルを生成する構成は、国際調査報告に引用されたいずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

日本国特許庁 29. 3. 2005

- 報取得手段により取得された再生情報に基づいて、ヘッダを生成し、ボディに付加してデータを生成するデータ生成手段と、データ生成手段により生成されたデータのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得手段と、データの所定の構成単位であるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報取得手段により取得された再生情報およびヘッダ情報取得手段により取得されたヘッダサイズ情報が記述され、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により記録媒体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成手段と、クリップを構成するデータの再生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの管理情報を、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管理ファイル登録手段とを備えることを特徴とする。

- 管理ファイル生成手段により生成された第1の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第1のデータ情報取得手段と、管理ファイル登録手段によりクリップの管理情報が登録された第2の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第2のデータ情報取得手段と、第1または第2のデータ情報取得手段により取得されたヘッダサイズ情報に基づいて、データの先頭からヘッダサイズ分を除いた位置から、クリップを構成するデータを再生する再生手段とをさらに備えるようにすることができる。

- 管理ファイル生成手段により生成された第1の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第1のデータ

情報取得手段と、管理ファイル登録手段によりクリップの管理情報が登録された第2の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第2のデータ情報取得手段と、第1または第2のデータ情報取得手段により取得されたヘッダサイズ情報に基づいて、データの先頭からヘッダサイズ分を除いた位置から、記録媒体に記録されているすべてのクリップを構成するデータを連続再生する連続再生手段とをさらに備えるようにすることができる。

本発明の情報処理方法は、ボディが記録されるときに、データを再生するために必要な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、再

10

15

20

25

生情報取得ステップの処理により取得された再生情報に基づいて、ヘッダを生成し、ボディに付加してデータを生成するデータ生成ステップと、データ生成ステップの処理により生成されたデータのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、データの所定の構成単位であるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報取得ステップの処理により取得された再生情報およびヘッダ情報取得ステップの処理により取得されたヘッダサイズ情報が記述され、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により記録媒体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理する第1の管理ファイル

5 単位であるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報取得ステップの処理により取得された再生情報およびヘッダ情報取得ステップの処理により取得されたヘッダサイズ情報が記述され、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により記録媒体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理する第1の管理

10 ファイルを生成する管理ファイル生成ステップと、クリップを構成するデータの再生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの管理情報を、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理

15 ファイルに登録する管理ファイル登録ステップとを含むことを特徴とする。

本発明のプログラムが記録されるプログラム記録媒体は、ボディが記録されるときに、データを再生するために必要な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、再生情報取得ステップの処理により取得された再生情報に基づいて、ヘッダを生成し、ボディに付加してデータを生成するデータ生成ステップと、データ生成ステップの処理により生成されたデータのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、データの所定の構成単位であるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報取得ステップの処理により取得された再生

20 情報およびヘッダ情報取得ステップの処理により取得されたヘッダサイズ情報が記述され、クリップを構成するデータを一意的に識別する

25

識別子により記録媒体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成ステップと、クリップを構成するデータの再生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの管理情報を、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管理ファイル登録ステップとを含むことを特徴とする。

本発明のプログラムは、ボディが記録されるときに、データを再生するために必要な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、再生情報取得ステップの処理により取得された再生情報に基づいて、ヘッダを生成し、ボディに付加してデータを生成するデータ生成ステップと、データ生成ステップの処理により生成されたデータのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、データの所定の構成単位であるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報取得ステップの処理により取得された再生情報およびヘッダ情報取得ステップの処理により取得されたヘッダサイズ情報が記述され、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により記録媒体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成ステップと、クリップを構成するデータの再生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの管理情報を、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管理ファイル登録ステップとを含むことを特徴とする。

本発明によれば、ボディが記録されるときに、データを再生するために必要な再生情報が取得され、取得された再生情報に基づいて、ヘッダを生成し、ボディに付加してデータが生成され、生成されたデータのヘッダサイズが取得される。そして、データの所定の構成単位であるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報およびヘッダサイズ情報が記述され、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により記録媒体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理する第1の管理ファイルが生成され、クリップを構成するデータの再生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの管理情報が、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録される。

15 図面の簡単な説明

第1図は、本発明を適用した映像プログラム制作支援システムの構成例を示す図、第2図は、第1図の撮像装置の構成例を示すブロック図、第3図は、第2図の記録制御部の構成例を示すブロック図、第4図は、第2図の再生制御部の構成例を示すブロック図、第5図は、第1図の光ディスク17のファイルシステムの構成例を示す図、第6図は、第5図のクリップディレクトリの構成例を示す図、第7図は、第5図のエディットリストディレクトリの構成例を示す図、第8図は、第1図の光ディスクに記録されるMXFデータファイルの構成例を示す図、第9図は、第5図のインデックスファイルの例を示す図、第10図は、第9図の第5行目のクリップテーブルの例を示す図、第11図は、第10図の第2行目乃至第5行目のクリップID「C0001」

のクリップ要素の例を示す図、第 12 図は、第 9 図の第 6 行目のエディットリストテーブルの例を示す図、第 13 図は、第 10 図の第 2 行目乃至第 5 行目のエディットリスト ID 「"E0001"」のエディットリスト要素の例を示す図、第 14 図は、第 6 図のクリップインフォーマー

シヨンファイルのコードの例を示す図、第 15 図は、第 6 図のクリップ
プインフォメーションファイルのコードの例を示す図、第 16 図は、
第 1 図の撮像装置のインデックスファイルの読み出し処理を説明する
フローチャート、第 17 図は、第 1 図の撮像装置のクリップ生成処理
5 を説明するフローチャート、第 18 図は、第 17 図のステップ S30
のインデックスファイルの更新処理を説明するフローチャート、第 19
図は、第 1 図の撮像装置のクリップ再生処理を説明するフローチャ
ート、第 20 図は、第 19 図のクリップ再生処理を説明する図、第 21
図は、第 1 図の撮像装置のテープ再生処理を説明するフローチャー
10 ト、第 22 図は、第 21 図のテープ再生処理を説明する図である。

発明を実施するための最良の形態

以下に本発明の実施の形態を説明するが、請求の範囲に記載の構成
要件と、発明の実施の形態における具体例との対応関係を例示すると
15 、次のようになる。この記載は、請求の範囲に記載されている発明を
サポートする具体例が、発明の実施の形態に記載されていることを確
認するためのものである。従って、発明の実施の形態中には記載され
ているが、構成要件に対応するものとして、ここには記載されていな
い具体例があったとしても、そのことは、その具体例が、その構成要
20 件に対応するものではないことを意味するものではない。逆に、具体
例が構成要件に対応するものとしてここに記載されていたとしても、
そのことは、その具体例が、その構成要件以外の構成要件には対応し
ないものであることを意味するものでもない。

さらに、この記載は、発明の実施の形態に記載されている具体例に
25 対応する発明が、請求の範囲にすべて記載されていることを意味する
ものではない。換言すれば、この記載は、発明の実施の形態に記載さ

日本国特許庁 29. 3. 2005

れて

5

10

15

20

25

いる具体例に対応する発明であって、この出願の請求の範囲には記載されていない発明の存在、すなわち、将来、分割出願されたり、補正により追加される発明の存在を否定するものではない。

請求の範囲 1 に記載の情報処理装置は、記録媒体（例えば、第 1 図
5 の光ディスク 17）に記録されている、ヘッダおよびボディからなる
データ（例えば、第 7 図の画像データファイル 152 により構成され
るクリップ）を管理する情報処理装置（例えば、第 1 図の撮像装置 1
4）において、ボディが記録されるときに、データを再生するために
必要な再生情報（例えば、データの解像度やコーデックの種類）を取
10 得する再生情報取得手段（例えば、第 3 図の情報取得部 102）と、
再生情報取得手段により取得された再生情報に基づいて、ヘッダを生
成し、ボディに付加してデータを生成するデータ生成手段（例えば、
第 3 図のデータ生成部 103）と、データ生成手段により生成された
データのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得手段（例えば、
15 第 3 図のヘッダサイズ取得部 108）と、データの所定の構成単位で
あるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報取得手段に
より取得された再生情報（例えば、第 11 図の第 4 行目の「type="DV
25_411P"」）およびヘッダ情報取得手段により取得されたヘッダサイ
ズ情報（例えば、第 11 図の第 4 行目の「header="65536"」）が記述
20 され、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子（例えば
、第 14 図の第 7 行目および第 8 行目の「umid: 060A2B340101010501
010D12130000000123456789ABCDEF0123456789ABCDEF」）により記録媒
体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理す
る第 1 の管理ファイル（例えば、第 6 図のクリップインフォメーショ
ンファイル 151）を生成する管理ファイル生成手段（例えば、第 3
25 図のクリップ生成部 104）と、クリップを構成するデータの再生情

報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの管理情報（例えば、第 1 1 図のクリップ子要素）を、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子（例えば、第 1 1 図の第 3 行目の「umid="0123456789ABCDEF0123456789ABCDEF0123456789A1"」）およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報（例えば、第 1 1 図の第 4 行目の「file="C0001V01.MXF"」）により記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第 2 の管理ファイル（例えば、第 5 図のインデックスファイル 1 3 4）に登録する管理ファイル登録手段（例えば、第 3 図のインデックスファイル更新部 1 0 5）とを備えることを特徴とする。

請求の範囲 2 に記載の情報処理装置は、管理ファイル生成手段により生成された第 1 の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第 1 のデータ情報取得手段（例えば、第 4 図のクリップ情報取得部 1 1 4）と、管理ファイル登録手段によりクリップの管理情報が登録された第 2 の管理ファイル（例えば、第 1 1 図のクリップ子要素）からクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第 2 のデータ情報取得手段（例えば、第 4 図のインデックスファイル情報取得部 1 1 3）と、第 1 または第 2 のデータ情報取得手段

により取得されたヘッダサイズ情報に基づいて、データの先頭からヘッダサイズ分を除いた位置（例えば、第20図の位置A1）から、クリップを構成するデータを再生する再生手段（例えば、第4図のクリップ再生部111）とをさらに備えることを特徴とする。

- 5 請求の範囲3に記載の情報処理装置は、管理ファイル生成手段により生成された第1の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第1のデータ情報取得手段（例えば、第4図のクリップ情報取得部114）と、管理ファイル登録手段によりクリップの管理情報が登録された第2の管理ファイル（例えば、第11
- 10 図のクリップ子要素）からクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第2のデータ情報取得手段（例えば、第4図のインデックスファイル情報取得部113）と、第1または第2のデータ情報取得手段により取得されたヘッダサイズ情報に基づいて、データの先頭からヘッダサイズ分を除いた位置（例えば、第22図の位置B1）
- 15 から、記録媒体に記録されているすべてのクリップを構成するデータを連続再生する連続再生手段（例えば、第4図のテープ再生部112）とをさらに備えることを特徴とする。

- 本発明の情報処理方法は、記録媒体（例えば、第1図の光ディスク17）に記録されている、ヘッダおよびボディからなるデータ（例えば、第7図の画像データファイル152により構成されるクリップ）
- 20 を管理する情報処理方法において、ボディが記録されるときに、データを再生するために必要な再生情報（例えば、データの解像度やコーデックの種類）を取得する再生情報取得ステップ（例えば、第17図のステップS22）と、再生情報取得ステップの処理により取得され
- 25 た再生情報に基づいて、ヘッダを生成し、ボディに付加してデータを生成するデータ生成ステップ（例えば、第17図のステップS24）

と、データ生成ステップの処理により生成されたデータのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップ（例えば、第17図のステップS28）と、データの所定の構成単位であるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報取得ステップの処理により取得された再生情報（例えば、第11図の第4行目の「type="DV25_411P"」）およびヘッダ情報取得ステップの処理により取得されたヘッダサイズ情報（例えば、第11図の第4行目の「header="65536"」）が記述され、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により記録媒体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理する第1の管理ファイルを作成する管理ファイル生成ステップ（例えば、第17図のステップS29）と、クリップを構成するデータの再生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの管理情報（例えば、第11図のクリップ子要素）を、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイル（例えば、第5図のインデックスファイル134）に登録する管理ファイル登録ステップ（例えば、第18図のステップS46）とを含むことを特徴とする。

なお、本発明のプログラム記録媒体およびプログラムも上述した本発明の情報処理方法と基本的に同様の構成であるため、繰り返しになるのでその説明は省略する。

以下、図を参照して本発明の実施の形態について説明する。

第1図は、本発明を適用した映像プログラム制作支援システムの構成例を示す図である。

請 求 の 範 囲

1. (補正後) 記録媒体に記録されている、ヘッダおよびボディからなるデータを管理する情報処理装置において、

5 前記ボディが記録されるときに、前記データを再生するために必要な再生情報を取得する再生情報取得手段と、

前記再生情報取得手段により取得された前記再生情報に基づいて、前記ヘッダを生成し、前記ボディに付加して前記データを生成するデータ生成手段と、

10 前記データ生成手段により生成された前記データのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得手段と、

データの所定の構成単位であるクリップ毎に、前記クリップを構成するデータの前記再生情報取得手段により取得された前記再生情報および前記ヘッダ情報取得手段により取得された前記ヘッダサイズ情報が記述され、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により前記記録媒体に記録されている前記クリップを構成するデータを前記クリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成手段と、

15

前記クリップを構成するデータの前記再生情報および前記ヘッダサイズ情報で構成される前記クリップの管理情報を、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子および前記クリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により前記記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管理ファイル登録手段と

20

を備えることを特徴とする情報処理装置。

25 2. (補正後) 前記管理ファイル生成手段により生成された前記第1の管理ファイルから前記クリップを構成するデータの前記ヘッダサイ

ズ情報を取得する第1のデータ情報取得手段と、

前記管理ファイル登録手段により前記クリップの管理情報が登録された前記第2の管理ファイルから前記クリップを構成するデータの
前記ヘッダサイズ情報を取得する第2のデータ情報取得手段と、

- 5 前記第1または第2のデータ情報取得手段により取得された前記ヘッダサイズ情報に基づいて、前記データの先頭から前記ヘッダサイズ分を除いた位置から、前記クリップを構成するデータを再生する再生手段と

10 をさらに備えることを特徴とする請求の範囲1に記載の情報処理装置。

3. (補正後) 前記管理ファイル生成手段により生成された前記第1の管理ファイルから前記クリップを構成するデータの
前記ヘッダサイズ情報を取得する第1のデータ情報取得手段と、

- 15 前記管理ファイル登録手段により前記クリップの管理情報が登録された前記第2の管理ファイルから前記クリップを構成するデータの
前記ヘッダサイズ情報を取得する第2のデータ情報取得手段と、

- 20 前記第1または第2のデータ情報取得手段により取得された前記ヘッダサイズ情報に基づいて、前記データの先頭から前記ヘッダサイズ分を除いた位置から、前記記録媒体に記録されているすべてのクリップを構成するデータを連続再生する連続再生手段と

をさらに備えることを特徴とする請求の範囲1に記載の情報処理装置。

4. (削除)

5. (削除)

- 25 6. (補正後) 記録媒体に記録されている、ヘッダおよびボディからなるデータを管理する情報処理方法において、

前記ボディが記録されるときに、前記データを再生するために必要な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、

前記再生情報取得ステップの処理により取得された前記再生情報に基づいて、前記ヘッダを生成し、前記ボディに付加して前記データを生成するデータ生成ステップと、

前記データ生成ステップの処理により生成された前記データのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、

データの所定の構成単位であるクリップ毎に、前記クリップを構成するデータの再生情報取得ステップの処理により取得された前記再生情報および前記ヘッダ情報取得ステップの処理により取得された前記ヘッダサイズ情報が記述され、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により前記記録媒体に記録されている前記クリップを構成するデータを前記クリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成ステップと、

前記クリップを構成するデータの再生情報および前記ヘッダサイズ情報で構成される前記クリップの管理情報を、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子および前記クリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により前記記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管理ファイル登録ステップと

を含むことを特徴とする情報処理方法。

7. (補正後) 記録媒体に記録されている、ヘッダおよびボディからなるデータを管理する情報処理をコンピュータに行わせるプログラムが記録されるプログラム記録媒体であって、

前記ボディが記録されるときに、前記データを再生するために必要な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、

前記再生情報取得ステップの処理により取得された前記再生情報に基づいて、前記ヘッダを生成し、前記ボディに付加して前記データを生成するデータ生成ステップと、

前記データ生成ステップの処理により生成された前記データのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、

データの所定の構成単位であるクリップ毎に、前記クリップを構成するデータの前記再生情報取得ステップの処理により取得された前記再生情報および前記ヘッダ情報取得ステップの処理により取得された前記ヘッダサイズ情報が記述され、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により前記記録媒体に記録されている前記クリップを構成するデータを前記クリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成ステップと、

前記クリップを構成するデータの前記再生情報および前記ヘッダサイズ情報で構成される前記クリップの管理情報を、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子および前記クリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により前記記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管理ファイル登録ステップと

を含むことを特徴とするコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されているプログラム記録媒体。

8. (補正後) 記録媒体に記録されている、ヘッダおよびボディからなるデータを管理する情報処理をコンピュータに行わせるプログラムであって、

前記ボディが記録されるときに、前記データを再生するために必要な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、

前記再生情報取得ステップの処理により取得された前記再生情報に基づいて、前記ヘッダを生成し、前記ボディに付加して前記データを生成するデータ生成ステップと、

- 5 前記データ生成ステップの処理により生成された前記データのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、

- データの所定の構成単位であるクリップ毎に、前記クリップを構成するデータの前記再生情報取得ステップの処理により取得された前記再生情報および前記ヘッダ情報取得ステップの処理により取得された前記ヘッダサイズ情報が記述され、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により前記記録媒体に記録されている前記クリップを構成するデータを前記クリップ毎に管理する第1の管理ファイル
- 10
- を生成する管理ファイル生成ステップと、

- 前記クリップを構成するデータの前記再生情報および前記ヘッダサイズ情報で構成される前記クリップの管理情報を、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子および前記クリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により前記記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管理ファイル登録ステップと
- 15

を含むことを特徴とするプログラム。

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☒ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.